

平成29年度

事務事業評価表 A (平成28年度の実績評価)

記入年月日
平成 29 年 3 月 23 日

Table with columns for project name, policy system position, budget items, and fiscal year position. Includes details for '交通安全対策の推進' and '交通安全意識の向上'.

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (概要) and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Includes details about the project's goals and implementation methods.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with multiple columns for indicators (手段, 対象, 意図) and their values from 27th to 31st fiscal years. Includes indicators like '交通安全運動啓発活動数' and '人口'.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing input amounts and costs (投入量) for various categories like '国庫支出金', '事業費計(A)', and '人件費'.

Table for '事業費の内訳' (Breakdown of project costs) showing actual performance for 28th fiscal year and budget for 29th fiscal year.

(4) 当該年度の実施内容

Table for implementation content (実施内容) for 29th, 30th, and 31st fiscal years. Includes a list of main activities like '市長マニフェスト'.

事務事業名	桜川地区交通安全協会参画事業	事務事業No.	40301000707	所属課	生活安全課
-------	----------------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	
交通の危険防止のため、交通道德の普及高揚を図り、もって交通秩序の確立と交通安全の実現に寄与することを目的として、交通安全思想の普及啓発、交通安全教育の推進、交通安全教育指導者の育成、交通安全表彰の実施等の交通安全活動を推進するため開始された	
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか?	
特になし	
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容	
現状維持	免許更新時の入会は任意のため、未入会の免許所持者が増える傾向にある。交通安全協会加入時の特典や、市内での割引等を商店と提携していき加入特典を増やし加入促進する必要がある。

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 茨城県交通安全協会を母体に各警察署に配置され、交通事故防止と交通道德高揚のための交通安全啓発活動は子供、市民、道路利用者となっており、市が取組む交通安全啓発活動と結びつく。
有効性	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称)
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 警察、交通関係団体と合わせて交通安全啓発活動を展開しているため、公共の関与は妥当である。
効率性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?)
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 年々加入者数が減少しているため、会員拡大の取組み(加入特典、割引サービス等)をする必要がある。
公平性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?)
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 交通安全啓発のために補助金を支出しており、市が助言等を行うため廃止休止には影響がある。
公平性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか?(市以外の取り組みも含む) (他に手段がある場合) →)
	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 具体的な手段、事務事業名 交対協運営、母の会運営、安全運転管理者協議会運営 運転者が加入している団体は交通安全協会しかないため類似事業の統廃合はない。交通安全啓発については、交通対策協議会を主とし、警察署、興津関係団体が連携して実施している。
公平性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?)
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 警察、行政、交通関係団体が丸となって交通安全啓発活動を行っており、また交通安全啓発のみと必要最小限で実施しており事業費・人件費の削減余地はない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?)
	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 交通安全啓発活動は、子供、市民、道路利用者を対象に行っているため公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																								
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒	交通安全啓発活動について主な啓発がキャンペーンであるため、幅広く市民へ周知し、運転免許更新時の会員加入の強化を促す必要がある。																								
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																								
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う → (複数回答可) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																								
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																								
		削減	維持	増加																						
成果	向上																									
	維持																									
	低下																									
交通安全協会事業のチラシを作成し全戸、回覧、もしくはお知らせ投稿して、会員拡大をしていく。また加入特典の充実のため、市内で割引等のサービスの提供店の提携をお願いする。		(6) 事務事業優先度評価結果																								
		成果優先度評価結果																								
		コスト削減優先度評価結果																								

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>